

令和7年度職員採用試験（第2回社会人経験者）
総合土木 専門記述試験

次の2つの課題のうち、いずれか1つの課題について答えなさい。

＝ 課 題 1 ＝

○社会資本の適切な維持管理について

広島県では、これまでに、道路、河川、砂防、港湾、上下水道など様々な社会資本を整備し、安全で快適な日常生活や企業活動などを支えてきました。

このような中、本年1月には埼玉県八潮市において、下水道管の損傷に伴う道路の陥没により転落したトラック運転手が死亡するという痛ましい事故が発生するなど、社会資本の適切な維持管理が重要となっています。

そこで、社会資本の維持管理における課題を挙げた上で、適切な維持管理のあり方について、あなたが本県の総合土木職員であると仮定して、あなたの考えを述べなさい。

= 課題 2 =

○スマート農業技術の活用に向けた農業生産基盤の整備について

広島県の主な農業生産の場である中山間地域においては、少子高齢化等により大幅な人口の減少が想定され、農業従事者の大幅な減少も避けられない状況です。

一方で、気候変動や国際的な社会情勢の変化を受け、国内でも米をはじめとする農産物価格が高騰するなど、安定的な農業生産の必要性は高まっており、人口の減少を上回る効率化が必要となっています。

このため、ロボット技術や ICT を活用して超省力・高品質生産を実現する新たな農業（スマート農業）を推進することが重要です。

そこで、特に水田におけるスマート農業技術の活用で期待される効率化と、それを発揮させるための農業生産基盤の整備について、具体的な例を2つ以上挙げた上で、あなたの考えを述べなさい。